

野田才全閣で松野官房長官(左)に才全を不信任決議案の審議に臨む岸田首相12日午後

自 閣僚交代

取り込み

岸田

金額は明らかにしていない。事務局は「正確な事

りとは大胆な政治改革が必要だ」と注文を付けた。

公明の石井が
は党代議士会

特定重要拠点県内12力所

空港・港湾 防衛強化、政府選定へ

政府が防衛力強化の一環として、有事の際に自衛隊や海上保安庁が行う部隊展開や国民保護活動に備えて整備する「特定重要拠点空港・港湾」について、当面の候補に北海道や沖縄など9道県の32力所を選んだことが分かった。近く関係閣僚会議を開き、調整状況を確認する。今後、追加選定により40力所を超える可能性がある。関係者が12日、明らかにした。

政府は既に地元自治体への説明や協力要請を進めているものの、全体状況は公表していない。空港や港湾といった公

「特定重要拠点空港・港湾」候補32力所

	空港	港湾
北海道	釧路空港	留萌港 釧路港 室蘭港 苫小牧港 石狩湾新港
福井		敦賀港
香川		高松港
高知		高知港 宿毛湾港
福岡		博多港
長崎	長崎空港 福江空港	
熊本	熊本空港	熊本港 鹿児島港 志布志港 川内港
鹿児島	鹿児島空港 徳之島空港	
沖縄	与那国空港 新石垣空港 波照間空港 宮古空港 下地島空港 那覇空港 久米島空港	与那国新港 石垣港 平良港 那覇港 中城湾港

※与那国新港は新設を検討中

川、高知、福岡、長崎、熊本、鹿児島、沖縄の9道県の計13空港、19港湾。南西諸島防衛を想定して西日本が大半を占め、自衛隊部隊が多く配置されている北海道が続いた。

最大の沖縄は与那国、宮古、久米島など7空港と石垣、那覇など5港湾

の計12施設。北海道は釧路空港と、留萌、室蘭など5港湾とした。九州や四国の施設は、補給への活用も見込まれる。福井の敦賀港は、周辺に多く立地する原発の防護も念頭にありとみられる。

候補のうち、自衛隊や海保による普段からの円滑な利用に合意できた施設は「特定重要拠点」に指定され、2024年度以降に事業化される方向だ。空港では戦闘機や輸送機などの離着陸に向けて、滑走路の延伸や駐機場の整備を実施。港湾は輸送艦や護衛艦といった大型艦が接岸できるよう、岸壁の整備や海底の掘り下げを進める。

県は判断見送りへ

先月政府説明「情報少ない」

政府が、安全保障上必要性が高い空港や港湾といった民間インフラ施設を「特定重要拠点」に指定して優先的に予算付けを検討する事業に関し、国から事業実施の打診を受けていた県は12日までに「情報が少ない、現状では判断ができない」として、受け入れの是非について判断を見送る方針

を固めた。複数の県関係者が明らかにした。早ければ13日にも政府に口頭で伝える見通し。

国は11月に、県に対して説明を実施。施設を米軍が使用することは想定しておらず、自衛隊による使用も「年数回」程度で民間による施設使用が中心になるなどの説明があったという。

県関係者によると、国の説明に対し疑問点を質問したが、12日までに詳細な説明は受けていないという。県関係者は「政府の説明をうのみにしているのか」という疑問がある。詳細な説明がない現状では了解はできない」とした。

事業を巡っては、県内の自治体からはインフラ整備の促進を命

波照間空港
竹富町が

【竹富】政府
障上必要性が高
港湾を「特定重
指定する事業で
の波照間空港が
の一つとされ、
は12日、同空港
挙がっているこ
た。この日の町
質問で山城秀史
10月に国側から
の方向で考え
との説明を受け
かにした。東金
の答弁。滑走路
の具体的な話は
という。(照



島の北東部にある屋久

と、11月29日午後2時半

路、幅約45分の一本。滑

伊丹空港に着陸